



実践女子大学

生活科学部／人間社会学部

水野いずみ・粟津俊二

所在地：日野市大坂上 4-1-1 (日野キャンパス)

渋谷区東 1-1-49 (渋谷キャンパス)

<https://www.jjissen.ac.jp/>

実践女子大学は日本有数の都市・渋谷と、東京郊外の新撰組ゆかりの地・日野にキャンパスがあり、それぞれに心理学が学べます。

■生活科学部 (日野キャンパス)

生活科学部生活文化学科は、JR中央線の日野にあります。学科は心理学を学ぶ「生活心理専攻」と、保育士・幼稚園教諭や小学校教諭を養成する「幼児保育専攻」の2専攻があり、人の生涯にわたる発達を軸としながら、社会や文化とのかかわりを考えつつ、本学伝統の一つである家政学の中で「心理学」や「保育・教育」を学びます。

卒業生の活躍

20年前に開設された生活文化学科には、開設時より構成する柱の一つとして心理学があり、15年程前から認定心理士が取得できるようになっています。多くの卒業生が認定心理士を取得して、一般企業を始めとして、家庭科教員、福祉の場、学童保育など、様々な場で活躍しています。

卒業生は、認定心理士の資格を活かして、一般企業でも人事部で社内のメンタルヘルスも担当しながら人とのつながりを大切にしていったり、秘書職として社会と他者のために役立ちたいと願いながら、仕事をしたりしています。また、他大学の大学院に進学してス

クールカウンセラーとして奮闘する者や、東日本大震災の被災地などの様々な現場で、音楽を通して認知症高齢者の方々のコミュニケーションを支援する音楽療法士として活躍する者もいます。

土地柄のためか、学生たちには地道に努力する様子が強く見られ、認定心理士に加えて中高家庭科教諭免許などを取得したり、心理学を学びながら国家試験に挑戦し、保育士資格を取得したりする卒業生もみられます。

学びのプロセス

2014年4月には前身の「生活文化専攻」を名称変更し、さらに深く心理学を学べるよう「生活心理専攻」がスタートし、今春で2期目を迎えました。現在、2学年合わせておよそ80名の生活心理学徒が集い、一期生の2年生は自主的に「桜談笑会」という集いの場を設け、後輩の二期生である1年生と定期的に交流しています。生活心理専攻のカリキュラムは、多様な現場と接点を持たせ、4年間の積み上げ型で心理学教育を行っています。

1・2年次の2年間のフィールドワークでは、消費者相談センター、企業の事業所内保育所、NICU（新生児治療室）、特別支援学校幼稚部や療育の場、障害者就労を支援するショップやカフェなど、様々な場に出かけています。フィールドに直接足を運び、事象

を記述する力や、生きた現場の中から仮説を立ち上げる力など、幅広く養います。3年次には、心理系はもとより、小児科学・社会老年学・生活経済学や福祉・保育・教育など、様々な領域の研究室に所属します。4年次には卒業論文を執筆し、心理学の専門性を着実に身につけてそれぞれの進路に進みます。

キャンパスライフ

本学科では、心理実験室、心理実験準備室、観察室、プレイルームが開設されるなど、設備面でも充実がはかられています。晴れた日には校舎の窓から富士山がよく見える、ゆったりとした時間の流れの中でキャンパスライフを送ることができます。東京圏のみならず、山梨・静岡・群馬などのエリアから自宅通学する学生もいます。

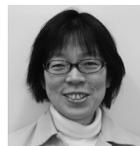


写真1 日野キャンパスの授業風景

フィールドワーク先のひとつの障害者就労支援ショップでは、販売する焼きカレーパンが全国おやつランキング2位に選ばれたのを機に、地元の町おこしに取り組みられています。全国的にも注目され

Profile—みずの いずみ

実践女子大学生活科学部生活文化学科准教授。専門は社会心理学、親密な人間関係。



Profile—あわづ しゅんじ

実践女子大学人間社会学部人間社会学科准教授。専門は認知科学、言語の身体的基盤。



るこの取り組みに、学生は焼きカレーパンの販売に携わるなどの貴重な機会を頂いています。理論と実践のブリッジを体感しながら工夫し思考を深める様子もみられ、良い刺激となっているようです。また、学園祭の常磐祭では、心理系ゼミの学生たちが心理体験コーナー「心理学プロムナード」を催し、今年で10年程になりますが、広く地域の方々に心理学に親しんで頂いています。

本学は、2019年で創立120周年を迎えます。今日も日野で個性豊かな学生たちが集っています。

■人間社会学部（渋谷キャンパス）

人間社会学部は、東京都渋谷区、渋谷駅東口から徒歩10分程度の場所にあります。渋谷といえばセンター街やスクランブル交差点、ハチ公像が有名ですが、これらは全て駅の西口です。一方、東口は比較的落ち着いた雰囲気です。本学の隣には、実践女子学園中学高等学校、道路を挟んで向かい側には青山学院、少し歩くと國學院大学もあります。

非心理学科の心理系

「心理学キャンパスデイズ」というページですが、人間社会学部人間社会学科は心理学を専門とした学科ではありません。学部23名の教員のうち、心理学を専門とするのは人間社会学科の3名のみです。一方で、関連分野の教員は多く、マーケティング、人的資源管理、統計学、メディア、教育工学などの教員がいます。これは当学部が、社会科学全般の教養教育と、専門教育の両立を目指した仕組みを取っているためです。

人間社会学部には、現代社会学科と人間社会学科があり、学生は、1年次は学部にも所属し、2年進級時

に学科を選択します。人間社会学科には、心理・教育系、社会・ビジネス系、メディア・コミュニケーション系の3科目群があり、卒業までに1つを選択して集中的に履修します。様々な分野の基礎を学んだ後に、徐々に自らの専門を選択していく仕組みです。

心理学のカリキュラムは、認定心理士資格に対応しており、心理学の専門教育として十分な講義科目、実験やカウンセリング、統計や研究法関連の演習科目が配置されています。消費者行動、産業心理学、安全心理学など、企業活動に関わる科目も豊富なことは、本学部の特色です。また、企業組織、労働法、マーケティング、広告など、実務の現場で心理学の知識・技術を活用する際に必要となる事項も学べるカリキュラムになっています。

「実践」女子大学の教育理念

実践女子大学は、その名の通り、「女子」に「実践」的教育をすることを教育理念として設立されました。校名の通り、演習やプロジェクトなど、「実践」的活動をする機会も多く用意されています。

心理学は元々、実験や調査、カウンセリングなどの実習が必須とされ、社会科学系の学問の中では「実践的」な分野です。本学の場合、さらに演習や実践形式の授業が豊富です。例えば、ゼミは3、4年次だけでなく、1、2年次にもアカデミックスキルを修得する基礎ゼミが必修です。加えて、自治体と連携したプロジェクト活動や調査、企業への提案など、他学問分野の「実践」的活動をする科目も選択可能です。講義形式の授業も比較的少人数の場合が多く、学生の発表やグループワークも多くあります。4年生を見ていると、知識だけでなく、行動レパトリー

や、調べ・まとめ・発信する力が、よく伸びていることを実感します。

卒業後の進路

他大学の心理学専攻の学生同様に、本学で心理学を中心に学んだ学生も、大半は一般企業に就職します。業種は様々ですが、女子学生の志向性の顕れか、金融業や販売業が多いようです。120年にわたる伝統と信頼のおかげもあり、学部開設以来10年間、比較的高い就職率を維持できています。一方で、より高度な学問や臨床心理士を目指す学生もいます。残念ながら、本学には心理学を専門とする大学院がなく、他大学の心理学系大学院に進学する者が毎年います。

さいごに

全体として、幅広い分野を学び、選んでいく仕組みになっているため、「心理学だけ」を深くではありませんが、「心理学も」学びたい、あるいは「心理学の知識を活かす方法も学びたい」という方には、お勧めできると思います。



写真2 広々とした日野キャンパス



写真3 渋谷キャンパス8階からの眺望